

平成29年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	中部横断自動車道延伸等に伴う佐久地域観光推進支援事業
事業主体 (連絡先)	佐久地域観光連携協議会 (事務局：佐久広域連合 0267-62-7721)
事業区分	(6) ア 特色ある観光地づくり
事業タイプ	ソフト
総事業費	2,585,628円 (うち支援金：2,068,000円)

事業内容

佐久地域において高速交通網整備として進められている中部横断自動車道は千穂高原 IC～佐久南 IC の開通が予定されており、アクセスの優位性の向上により、佐久地域のオフピークにおける観光資源の磨き上げをすることで、年間を通じての交流人口の拡大が期待できます。

この機会を捉えて、佐久地域の観光に関わる団体、機関、企業等で連携し、地域を一体的な視点で情報発信を行うことで、地域内での周遊性を高め、旅行者の滞在時間の増加を図り、旅行消費の拡大に取り組みました。



信州佐久じゃらん 2017

事業効果

パンフレットは3万部作成し、佐久広域連合の協力のもと、佐久広域連合組織市町村や公共施設、道の駅、宿泊施設、別荘管理事務所などのほか、国内旅行者の移手段の多くが車であることに対応するため、ガソリンスタンド、コンビニエンスストア、レンタカー営業所へ配布した。

配布先には、掲載内容の主旨説明を行い、情報誌を一層効果的に活用してもらえよう努めた。

今後の取り組み

過去に実施した観光意向調査や観光動向調査などの結果を基に、「旅行者が着地で得た情報で動く仕組みづくり」として作成してきた情報誌は、アンケートの結果からも情報誌の配布が効果的に実施され佐久地域の周遊に繋がっていることが証明されました。こうした実績を踏まえて、佐久地域の魅力を人に焦点を当てて紹介することで関心を高めながら、特徴や違いを旅行者へ効果的に受け取ってもらえよう、今後の事業展開に活かしたい。

【目標・ねらい】

- 観光意向調査や観光動向調査などの結果を基に、来訪者の視点から編集する。
- 来訪者が求める情報をベストなタイミングで提供することで、人を動かすことができる仕組みをつくる。

※自己評価【B】

【理由】

- ・事業目標を達成し、情報誌の配布が一層効果的に実施されるよう取り組んだ。